

い と だ

議会だより

第40号

令和6年2月発行
(2024年)

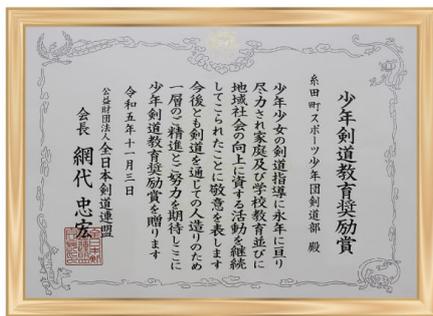
12 令和5年
月定例会

福岡県糸田町議会

そんきょ
蹲踞



スポーツ少年団剣道部の皆さんだよ!



黙想、精神集中
してるよ



- p 2 令和4年度決算
- p 6 一般質問(町政を問う)
- p16 委員会審査
- p19 まちはどうなっしようと

令和4年度 決算

一般会計 特別会計 67億+22億=89億円は 使われた どう

令和5年10月11日、12日の2日間で決算特別委員会を開催し、令和4年度の決算を審査。
また、令和5年12月定例会において、一般会計他5つの特別会計の決算議案を認定。



5億3,166万円

起債償還元金
町の借金の返済に充てるためのお金。

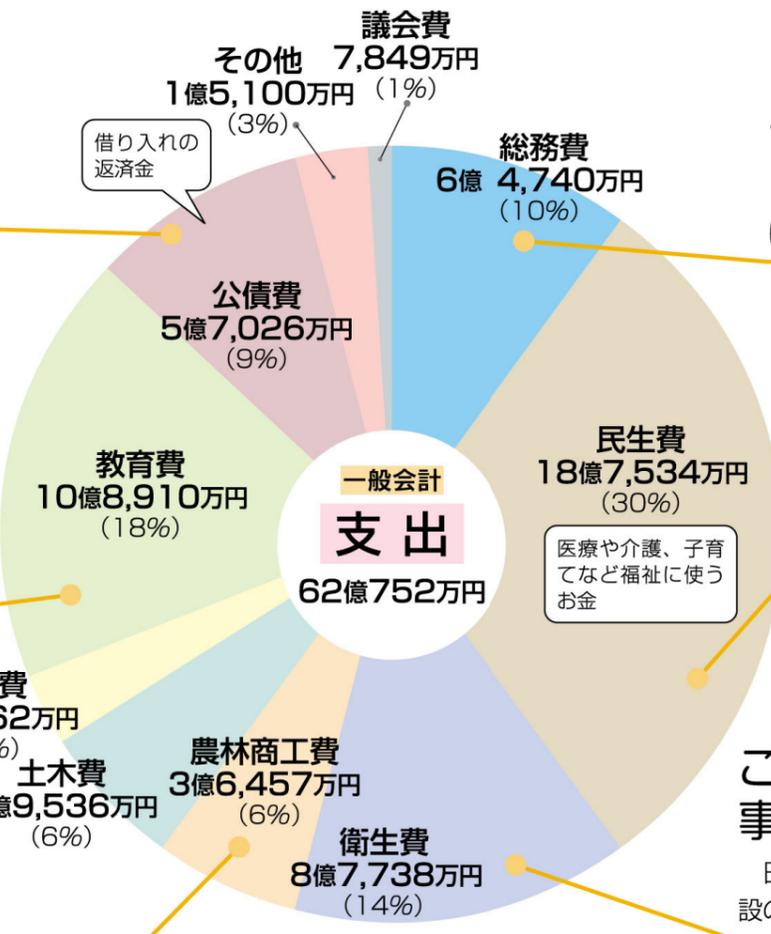
7億3,018万円

糸田アリーナ建設工事
令和5年1月より利用開始となった糸田アリーナの建設費用。継続事業で、総工事費は解体工事含めて令和4年度末まで約22億1,998万円となる。



1,804万円

町の魅力をPR
観光需要獲得のため、タレントを活用して町をPRする動画の作成やパンフレットを作成。



2,538万円

マイナンバーカードの取得促進
令和5年3月までにマイナンバーカードを取得した町民一人につき5,000円を給付。



940万円

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金
給付要件を満たした対象児童一人につき5万円を支給。

2,993万円

ごみ・し尿・埋立処理施設建設事業負担金
田川18市町村で共用するごみ・し尿・埋立処理施設建設のための負担金。



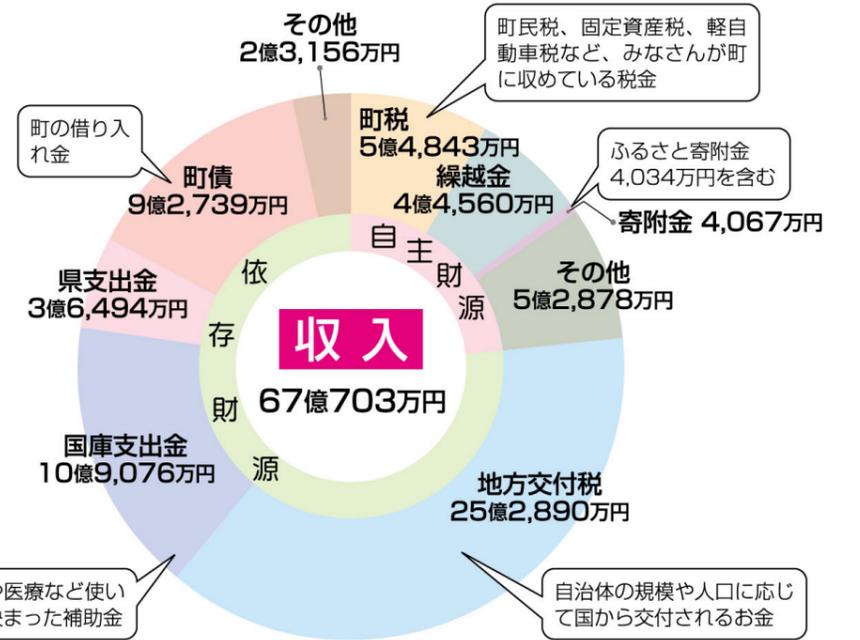
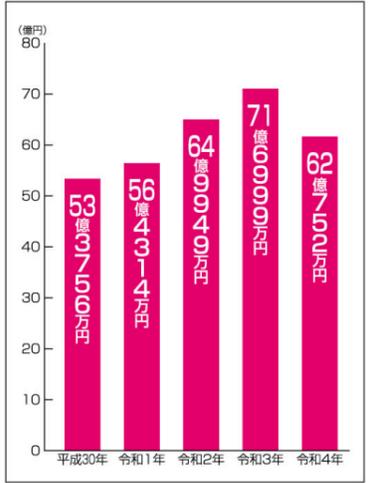
▲完成予想図

会計別の決算状況は

※グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがある。

	収入	支出	差し引き残	支出の前年度との比較
一般会計	67億703万円	62億752万円	4億9,950万円	9億6,247万円 減(△13.4%)
特別会計				
国民健康保険	9億4,941万円	9億615万円	4,326万円	1億3,232万円 減(△12.7%)
住宅新築資金等貸付事業	8,681万円	662万円	8,019万円	74万円 減(△9.8%)
学校給食センター事業	7,860万円	7,848万円	12万円	183万円 増(2.3%)
後期高齢者医療保険	2億9,879万円	2億7,669万円	2,210万円	28万円 増(0.1%)
町立緑ヶ丘病院事業	7億9,075万円	7億4,025万円	5,050万円	7,568万円 減(△9.3%)
合計	89億1,139万円	82億1,571万円	6億9,567万円	

一般会計の規模は令和4年度では減少



コロナ対策に多くの事業

新型コロナウイルス感染症対応として、昨年度は国から約1億9,000万円が交付され、様々な事業に活用されました。

事業名	補助額
観光促進事業	1,668万5,823円
糸田町プレミアム地域商品券発行事業	922万9,711円
PCR検査委託料(小・中学校)	27万9,331円
遠足バス賃借料	21万6,620円
劇団公演謝礼(東保育所)	9万3,806円
保育対策総合支援事業費補助金(東保育所)	5万9,844円
劇団公演謝礼(西保育所)	9万3,806円
保育対策総合支援事業費補助金(西保育所)	5万7,624円
母子保健事業検診講師等謝金	13万5,966円
避難所遠隔健康観察環境整備事業	149万3,178円
スクールサポーター謝金	209万9,139円
ICT支援員委託事業	60万8,607円
保育対策総合支援事業費補助金(西保育所)	17万5,294円
子ども・子育て支援交付金(子育て支援室)	8万6,962円
保育対策総合支援事業費補助金(東保育所)	15万5,768円
保育対策総合支援事業費補助金(東西保育所)	10万5,784円
新型コロナ困窮事業者応援給付金	2,307万3,759円
特別定額給付金	1,340万円
特別定額給付金(国の令和3年度予算分)	3,265万7,623円
学校保健特別対策事業費補助金	57万4,261円
子ども・子育て支援交付金(学童クラブ)	14万8,498円
地域包括支援センターLAN配線業務	33万5,751円

事業名	補助額
保育対策総合支援事業費補助金(児童館)	34万6,556円
東保育所感染防止対策事業	1万3,320円
西保育所感染防止対策事業	1万3,320円
療育相談感染防止対策事業	10万8,457円
平成筑豊鉄道原油価格高騰対策事業	113万6,374円
原油価格高騰対策事業者応援給付金事業(原油高騰充当分)	1,227万9,725円
原油価格高騰対策事業者応援給付金事業(重点交付金充当分)	1,963万5,000円
PCR検査委託料(町立保育所、学童クラブ等子育て支援課所管分)	44万7,668円
東保育所感染防止対策事業(運動会、生活発表会感染防止対策分)	89万5,336円
西保育所感染防止対策事業(運動会、生活発表会感染防止対策分)	89万5,336円
町立病院感染防止対策事業	297万9,031円
町立病院コロナウイルス感染症対策病床改修事業	74万2,723円
原油価格・物価高騰対応給付金	2,822万4,901円
原油価格・物価高騰対応給付金(国の令和3年度予算分)	1,981万8,578円
疾病予防対策事業費等補助金	1万5,723円
地域少子化対策重点推進交付金	39万6,797円
合計	1億8,971万6,000円

事業効果をチェック

徴収率の向上を目指して

税務町民課・人権推進課・教務課・健康福祉課・建築課

要望 国保や住宅新築資金等貸付事業、給食費など滞りなく支払っている人たちが損と思わないように徴収事務を進めてもらいたい。また、追跡調査もおこなって不能欠損を減らせるように努力を。

防災無線をより聞きやすく

防災管財課

要望 防災無線が聞こえづらいと声があがっている。高い委託料を払っているのに業者と連携して精査してもらいたい。機械音声も聞き取りづらいので配慮してもらいたい。

PR動画の反響は

地域振興課

Q 町の魅力をPRするためにタレントを起用した動画はよかったと思う。反響はあったのか。

A タレントのファンから動画の撮影場所を教えてくださいとの問合せがあり、実際に巡られた人もいた。併せてふるさと納税も上がった要因にもなっている。

補修されていない道路もある

土木課

Q 道路の穴は減っているように見えるが、補修が手付かずの道路もいっぱい見受けられる。

A 道路パトロールは定期的におこなっている。道路整備の要望は多いので、計画的に進めていきたい。

決算特別委員会が内容を検証

※決算特別委員会
委員長：仲島 副委員長：白銀
委員：谷口、松瀬、早麻、竹田、山田、小嶋、木下、中原

継続的に人権講座をおこなってもらいたい

人権推進課

要望 以前は人権に関する講演会が活発におこなわれていた。昨今はLGBTQの問題や様々な種類のハラスメントが横行している時代になっているので、継続的に講師を呼んで講座を開いてもらいたい。

オイスカ事業の再開は

教務課

Q 議会だより39号で人材バンク講座の英会話を取材した際に、オイスカ事業の再開を待ち望んでいる人がいた。負担金は払っているが再開はするのか。

A 今まではコロナ禍で中止せざるを得なかった。今後も続けるということ認識している。

のびのびと遊べる公園の検討を

教務課

要望 議会だより39号で町民プール跡地を視察したが、草が茂っていてとても入られる状況ではなかった。ここを含めた町有地を公園にするなどの活用を検討してもらいたい。

町政を問う!!



12月定例会では、9人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は7ページから15ページです。

一般質問

全文が知りたい人は、議事録を閲覧できるよ!



松瀬 征行 (7ページ)

- 議会で否決された業者は再入札の参加規制を
- 条件付一般競争入札のメリットとデメリットとは
- 随意契約について
- 本町の入札成立条件について



竹田 照美 (8ページ)

- 町内施設の自販機の収益はどこに? 改善はするのか
- 町内外入札参加資格審査の確認は
- 多目的施設「いとよきた」はなぜ家賃が要らないのか



山田 陽一 (9ページ)

- 町立病院の建替の時期、場所、規模は
- 糸田アリーナの工事ミス、欠陥工事について



小嶋 康子 (10ページ)

- 子宮頸がん、HPVワクチン接種の推進
- 浴槽車にて入浴介護をおこなう費用の助成
- 高齢者、障がい者のごみ出し支援
- ごみ袋の料金
- 予約制で粗大ごみの回収ができないか



※一般質問/

議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

森下 喬廣 (11ページ)

- 町有地等の有効活用について
- 高齢者施策に地域おこし協力隊を活用
- 高校生世代までの医療費無償化を問う
- LINE等のSNSを行政サービスに活用

仲島 誠一 (12ページ)

- 子ども医療費とインフルエンザワクチン
- 地域活性化について



白銀 秀樹 (13ページ)

- いっこカーの実証(テスト) 運行の現状
- 行政と行政区の役割と現状について
- 福祉バスの利用者数の変化は
- 区費の充当額について
- 街灯等電気料金は
- 公民館、集会所、浄化槽などの維持管理費について



谷口 輝昭 (14ページ)

- 糸田アリーナの床構造の欠陥について
- 緑ヶ丘病院の建設地は
- 防犯カメラ設置にむけての進捗状況は



木下 智康 (15ページ)

- 町の活性化について
- 学童の新築について。建替をする理由
- こども議会について。子ども目線で新たな意見や発見があると思う
- 議会をインターネット配信できないか



議会で否決された業者は再入札の参加規制を

答 欠格要件に該当しなければ受け付けない事は出来ない

問 入札参加条件には、営業所の所在地の範囲の制限、同種工事実績の有無、町と紛争等ない事の条件を付して公告し、この条件を有する者と入札をおこなう方法だ。

問 指名入札から条件付入札に移行された理由と実施期日を問う。

答 本町で過去に談合被疑捜査があり、より良い入札方法を検討した結果、条件付一般競争入札となった。施行期日は令和3年4月1日からだ。

問 建設工事入札参加資格として、建設業許可を受けている事、税金の未納がない事等、欠格要件に該当しなければ受け付けない事は出来ない。

問 入札「最低価格」は町長が決定。事前公表で透明性を。

答 事後公表でも疑念を抱かれずに信頼の「価格」公表を模索する。

問 本町の条件付一般競争入札制度の説明を求めます。

答 令和3年度よりAとBの2ランク制。

問 条件付一般競争入札のメリットとデメリットとは

答 メリットは公告により談合防止、発注者側の恣意が出来ない。デメリットは事務量が多い。

問 随意契約について

答 自治法で市町村の工事費は130万円以内

問 本町の入札成立条件について

答 初回で一者入札でも、成立とする事を検討する



問 事前公表であれば、疑念、憶測や執行への不当な圧力の恐れもない。

答 最低制限価格を入札前に公表すると、入札価格は同額の入札間のくじ引きによる落札が増加する。その結果適切な積算をしない業者が受注する事態が生じる。建設業者の真の技術力、経営力による競争を損ねる弊害も生じる。今は事後公表で進む。

問 公正公平な町づくり、本町の入札制度を問う。
実施されている条件付一般競争入札とは。

答 入札参加資格に一定の条件を付した一般競争入札のことだ。

問 議会で否決された業者は、否決理由の有無に関係なく再入札の参加資格規制の規則を設定せよ。
その理由は「議会の議決の尊厳を遵守する」住民代表の議会の民意を尊重される事が大切だ。

建設種別	土木一式工事			建築一式工事		
	総合点数	発注基準額	登録者数	総合点数	発注基準額	登録者数
A級	600点以上	900万円以上	10者	580点以上	2,000万円以上	9者
B級	600点未満	900万円未満	9者	580点未満	2,000万円未満	5者

※令和5年度の登録者数

特定建設許可	土木一式工事			建築一式工事		
	設計金額	総合評定値	地域制限	設計金額	総合評定値	地域制限
町内用	7,000万円以上	800点以上	田川市内	9,000万円以上	800点以上	田川市内

▲松瀬議員が執行部からの情報を元に作成した表

問 入札時の「最低価格」の事前公表を要望する。その理由は、(1)事後公表に比較して、公平性・公正性・競争性・透明性、加えて情報の公開性に照らして事前公表の方が優位である。(2)最低落札金額を決めるのは町長、事後公表では町民に疑念を抱かれる。



執行部	総務課	防災管財課	税務町民課	地域振興課	人権推進課	教務課
	健康福祉課	子育て支援課	建築課	土木課	町立緑ヶ丘病院	



やま だ よういち
山田 陽一

答 町長 課題は財政力指数、経常収支が非常に高く、町の財政は

問 町立病院は老朽化が進んでおり、建替案が長いこと検討されているが、もう病院は要らない、造らないという選択もあるのか。

問 町立病院の建替の時期、場所、規模は

答 町民グラウンドに令和8年度内開業予定で計画している

規模は現在の99床2病棟から、45床から60床の1病棟へ縮小する計画。

答 町立病院事務局長 令和8年度内に開業予定で計画を進めている。場所は安全性への配慮、町づくり計画での位置づけ、利用者の利便性、収益への配慮、財政負担の軽減、規模的要件の項目を基に調査分析の結果、町民グラウンドが建設地として最もふさわしいと結論に至った。

答 町立病院事務局長 令和8年度内に開業予定で計画を進めている。場所は安全性への配慮、町づくり計画での位置づけ、利用者の利便性、収益への配慮、財政負担の軽減、規模的要件の項目を基に調査分析の結果、町民グラウンドが建設地として最もふさわしいと結論に至った。

硬化化しているので閉院の方向で考えていたが、コロナ禍の町立病院が果たす役割という大きなものがあつた。令和4年度から過疎債の運用ができるようになった。町民からも、福祉のために将来持続するような病院をという意見があつたので、病院建設にかじを切った。



たけ だ てるみ
竹田 照美

問 町内施設の自販機の収益はどこに？改善はするのか

答 どのような形で契約しているか確認し、改善していきたい

問 ① 現糸田町庁舎は誰のものか。

答 町長 当然、糸田町民全ての方のもの。

問 ② この収益はどこに行っているのか。

答 町長 庁舎内にある自販機の売上げについては、糸田町厚生会。

問 ③ その収益を何に使っているのか。その改善をしていくのか。

答 町長 庁舎内の自販機については、地

方公務員法第42条に厚生制度による計画の取り組みの一つが自販機。営利目的でないことから、通常単価より安価に品物を提供していることも住民サービスの一環と考えている。

しかし、売上金の活用の仕方については、指摘のとおり、疑問と思われることも否めない。庁舎の自販機のみならず、町内の公共施設に設置されている自販機についても、どのような形で契約されているか確認することも、改善すべきものは改善していきたい。

問 町内外入札参加資格審査の確認は

答 書面審査、現地確認をおこなう

問 入札の審査について、定義を言うに、法人の場合が、本店が糸田町にあること。個人事業者の場合は、事業者の住所は糸田町であること。建築業コラムに建設業の業務をおこなっていない事務所、経理専門の業者や登記上だけの本店や支店、担当課としては、これは確認しているか。また、マネフェスト関係等は間違いはないか。

答 町長 町内建設業の登録業者の審査は、書面審査。提出書類は、建設業許可の写しや経営審査の写し、使用印鑑、そしてまた法人ならば、履歴事項全部証明書、国、県、町税の未納がないこと等。新規の町内建設業者登録業者は書面審査もおこない、事務所は現地確

問 多目的施設「いとよきた」はなぜ家賃が要らないのか

答 町長 設置から5年以上が経過しており、周知が図れたので、今後、使用料は改善に向け検討



▲いとよきた

問 糸田アリーナの工事ミス、欠陥工事について

答 2年保証期間があるので様子を見て検討する

問 工事ミスをした場所。玄関ポーチの高さが間違っていて、当初計画は玄関ポーチの半分がアスファルトだった。イベント等があるときには、高齢者や町民の方が、玄関近くまで雨風が防げる状態での使用ができる。設計管理会社のミスにより、タイルに変更をしないでならなくなり、車が入れることが出来なくなった。

今後、40年、50年、糸田アリーナを使用する。その間、町民は不利益を被る。ポーチ高が間違つたことで、スロープの下の道路との段差が予定より約30センチ上がっている。転落防止柵等の安全



▲糸田アリーナ玄関前

答 町長 道路の落差は今まで問題は確認されておらず、特段問題ない。玄関ポーチは身障者用のカーポートの設置をおこなっており、恒久的な不利益とは理解していない。昇降ステージは再度確認をしたい。陶芸室の亀裂は、光の加減で確認できるもの。2年保証期間があるので、様子を見て検討する。多目的ホール床の硬さは規格に合格した製品を使っており、安全性は保証されている。科学的に証明は難しい状況にある。



もりした たかひろ
森下 喬廣

答
防災管財課長

有効活用の現在地としては、20

問 山田議員から町有地に係る一般質問から2年が経つので、有効活用の現在地について問う。

問 町有地等の有効活用について

答 庁内協議を踏まえ、引き続き取り組んでいく

建設中、3施設の販売に取りかかったが、まだ多くの土地が有効活用まで至っていない。
その理由として、周辺環境により用途が限定さ

れることや、再販に係る擁壁等の改修等が必要になることなどが挙げられる。
今後も庁内協議を踏まえ取り組んでいきたい。



▲町民プール跡地



こじま やすこ
小嶋 康子

問 子宮頸がん、HPVワクチン接種の推進

答 個別通知も含めて周知の徹底を図る

問 子宮頸がんはワクチンと検診によって予防できる。積極的勧奨の中止で接種を逃した世代への対応が急務である。令和4年度にHPVワクチンの積極的勧奨が再開され、併せて積極的勧奨を差し控えた影響を受けた世代に対しても、キャッチアップ接種が開始された。将来の子宮頸がん罹患を減らすためには、この機会に接種を進める必要がある。
また、男性へのワクチン接種の公費助成をされているのか。男女がHPVワクチンを接種することにより、効果的に感染の広がりを抑えることができる推進の取り組みを問う。

答
健康福祉課長

平成9年度から平成18年度生まれの方については、個別の勧奨が差し控えられており、影響を受けた女性に対し、令和4年度よりワクチンを公費で接種することができている。

答
町長

個別通知も含めて周知の徹底を図る。男性のワクチン接種に対する助成は、国が定期接種に変えようという動きが若干あるようで、そういうのをにらみながら検討していきたい。

町政を問う

アップ接種が開始されている。
本町では、対象者への個別通知、並びに広報誌に掲載することで周知をおこなっており、現時点での接種率は12%。接種率が低い要因は、ワクチン接種の勧奨が再開され、安全性と有効性が十分認められることに関し周知をおこなったものの、いまだ副反応に不安がある方が多いことが挙げられる。

未接種者に対しては、少なくとも令和6年9月頃までに、改めてお知らせする必要がある。

問 浴槽車にて入浴介護をおこなう費用の助成

答 訪問入浴サービス事業実施に向け前向きに検討

問 介護保険を受けられない障がいのある方は、現在糸田町においては訪問入浴は全額個人負担となっている。

答 重度の障がいのある方が可能な限り居室において自立した生活を送るためには、居室における入浴の援助は、身体の清潔の保持、心身機能の維持を図るために重要である。対応可能な事業所の情報等を踏まえ事業実施に向け、前向きに検討したい。



問 高齢者施策に地域おこし協力隊を活用

答 あらゆる面で協力隊の活用を考える

問 地域サロンなどで協力隊を活用することで、中身の充実、回数が増加等が見込める。高齢者施策に係る協力隊の配置について問う。

子どもたちのスポーツ振興、地域の活性化など、あらゆる面で協力隊を活用できればと思っている。協力隊の活用を積極的に考えていきたい。



答
町長

財政負担も単費ではないというところで、小さな市町村でもたくさんの協力隊を雇っているところもある。高齢者対策におよばず、

問 高校生世代までの医療費無償化を問う

答 町長の財政状況を踏まえ検討する

問 LINE等のSNSを行政サービスに活用

答 導入に向け、前向きに検討する



しろがね ひでき
白銀 秀樹

答
地域福祉課長

利用者数は1日平均21・7人、

問 10月より2カ月経過した現在の利用状況について。1日の利用者数、時間帯目的、乗り合い数、利用者の年齢について。

問 いっところカーの実証(テスト) 運行の現状

答 利用者も増え大きなトラブルもなく実施できている

時間帯は午前中が多く昼からは少なく、目的地は多い順に田川市立病院163回、川食等144回、町立緑ヶ丘病院71回、糸田駅等と続いて、乗り合い数は236回、1日平均約5・7回、年齢性別等は現在のシステム上入力できないため、導入業者へ問合せしている。

問 停留所以外川食の店先などでの乗降はできないか。

答 町長 大変大切な事なので、今後執行部のほうから公共交通会議へ、そういう方向で進めるよう検討をお願いしていく。

問 再度福祉バス予備車両の使用、土日祝日を含む運行時間帯の変更、市立病院以外の町外への移動はできないのか。

答 町長 予備車両の使用は委託契約の中での記載事項など難しい面がある。土日祝日や町外については、今後の公共交通会議の中で検討していく。



なかしま せいいち
仲島 誠一

問 子ども医療費とインフルエンザワクチン

答 財政健全化というの大きな使命である

問 子ども医療費を大学生までしてほしい。一番お金がかかり、専門学生、短大生もいる。ぜひ糸田町が先頭に立ち、実現していただきたい。

答
健康福祉課長

大学世代まで対象拡大している自治体はないと認識。無料化し、住民票の移動により大学世代が転入してくる事で、医療費が増加する事が懸念される。対象拡大は非常に困難。

問 対策として在住3年以上等基準を決め、前向きに検討願う。病院代が高額の為、行きたくても行けない。インフルエンザの予防接種も有料で受けない方が多いと思うが前向きに検討願う。

答 町長 經常収支比率が非常に

弾力性が乏しい。色々な苦渋の決断をしていかなければいけない。10月から保育料無償化に踏み切った。定住促進、人口減少を防ぐという意味で苦渋の決断をした状況。財政健全化というの大きな使命で、そこを含め検討していかないとはいけない。



▶大学キャンパス(イメージ)

問 行政と行政区の役割と現状について

答 行政と行政区は上下関係はなく対等な関係である

問 国の行政組織改革の立場が令和2年より非常勤特別職ではなくなり、行政組長の手当ても廃止と行政区の負担が大きくなった。行政区離れが進む中、区費の徴収など苦慮しながら運営を図っている現状をふまえ、関係、役割、補助、その他地域に対する施策はどう考えているのか。

答 総務課長 行政区の定義として町の条例により「地域住民が連携または協調して自主的に活動をおこない、かつ規約を定め民主的な運営がなされている団体を言う」とあり、行政と行政区とは対等である。

役割としては、まちづくりについて意見を述べる事ができ、その他各機関宛の申請、報告等住民

問 地域活性化について

答 行政区組織検討委員会を定期的に開催

問 地域活動、行政区の子ども会、青年団、婦人会等が減少し、町全体の活気がなくなってきたと思う。町の助成にかかわらず、人的サポート出来ないか。

答 総務課長 地区の行事や各種費用に対する補助要望もあるが、各行政区で区費の使い方が異なる為、先進自治体を参考に検討を進める。

問 スポーツ大会等、優勝した際、祝い金ぐらい出せないか。

答 総務課長 成績も大事だが、結果を目指す過程が重要。町が直接的に支出というのは難しい。各団体に運営費として補助金がある。

問 組織が減少し、不登校、いじめ等の問題も懸念。隣人宅に助けを求めに行けないという子どもも出てくる。糸田小・中学校は地区の皆で子どもを守るコミュニティスクール。安全で住み良い町にする事を願う。

答 町長 災害時の共助の意味で、地域コミュニティは活性化しているものをつくっていかないといけない。組織検討委員会の方々の意見も伺い、前向きに考えていく。

現状の行政区補助	
行政区活動保険	1人100円(上限)
行政連絡事務委託料	1世帯/1,000円
公民館運営費	年間/5万円
公民館活性化事業	1/2補助、 上限3万円(年2回)

▲白銀議員が執行部からの情報を元に作成した表

答 町長 大変難しい問題だが、行政区加入者の負担軽減や協力依頼事項など洗い直して、継続的に検討していく。

町政を問う

町政を問う

これも 質問

問 福祉バスの利用者数の変化は

答 健康福祉課長 昨年10月88人、11月93人、本年10月82人、11月83人と大きな変化はない

問 区費の充当額について

答 総務課長 今後の課題として協議していく

問 街灯等電気料金は

答 総務課長 予算手続きの都合がつけば変更を考えている

問 公民館、集会所、浄化槽などの維持管理費

答 総務課長 内容を精査の上検討する



ともやす 木下 智

問 全国的に有名にする観点から、珍しい

答 現在おかつ味噌やイチジクジャム、スッポン、もつ鍋、イチゴ、洋ランなどがある。また民間事業者が健康、美容を考えたジェラートの商品化を目指している。

また田畑にゴミを捨てる人がいる。町として何か対策ができないか。

問 農業を再成し観光農園をつくり、町の活性化を目指す。農業従事者の減少や、高齢化で負担が大きくなっている。田んぼの溝掃除を町の業者にやってももらえないか？

問 町の特産品を作り、全国的に有名にする事を旨とする。

問 町の活性化について

答 検討したい

いことをしないといけない。例えば商店や道の駅にて糸田の特産品を購入することで、カードを作り、もろえるようにしてカードを目的として売り上げ向上、地域おこしになるのではないかと。

答 カード利用については全国的に見ても少ないため、話題になると思う。商工会とも協議する。

答 役場で直営するのは困難と思う。キャンプ場運営会社の誘致が有効、企業誘致することを検討したい。

問 キャンプ場の整地場を設置し、グランピング施設を造るのはどうか。

答 観光農園は生産者のノウハウを生かし、安定生産させることが前提であり、運営も一朝一夕にできるものではない。

答 予算に限りがある。かんがい水路を利用して耕作者の方で、水路清掃を実施していただきたい。ごみを捨てないよう注意喚起、周知をおこなう。



▲グランピング施設 (イメージ写真)



あき 谷口 輝昭

問 糸田アリーナの床構造の欠陥について

答 剣道が出来るように今後模索していきたい

問 糸田アリーナは文化施設、スポーツ施設、避難場所等の総合施設と認識をしている。多目的ホールは文化行事等と武道である剣道場として使用できる施設として設計を依頼した。使用してみると残念ながら剣道場として使用するには、あまりにも床が硬く弾力性に欠け、けが人が続出したためにやむなく使用を禁止した。アリーナに移って間もなく

して、同じ症状のけが人が続出したことから考えると、床構造の欠陥であり、設計に無理があった。安全に使用できるように構造の見直しと、床の張り替え等を含めた改善の要求を設計会社にするべきと考える。



▲糸田アリーナの多目的ホール

答 現状は確認できている。調査方法があるので中学校の体育館、武道場、そこ多目的ホールの間で、どれぐらいの差異があるか試験をする。剣道が使用できる状況を多くの角度から調べて、何とか剣道ができるような形を今後模索していきたい。

町政を問う

問 緑ヶ丘病院の建設地は

答 町民グラウンドを最適地と考えている

災害からの被害を受けづらい、アクセスや立地条件、糸田町全体の町づくり、財政的な支出が少ない。一応その6つの総合的判断。

問 町民グラウンドはどこに移転するのか。

答 西部グラウンドを考えている。

問 緑ヶ丘病院跡地の利用方法は。

答 緊急防災・減災対策事業債を使用するのであれば、避難所的なもの。過疎対策事業債であれば一軒家。

問 町民グラウンドとなった根拠と理由は。

答 基本構想の6つの条件で、自然

これも質問

問 防犯カメラ設置にむけての進捗状況は

答 令和6年度より運用できるように取り組んでいる

問 学童の新築について。建替をする理由

答 学童クラブを小学校内に移設案は採用できない

問 現在小学校内で学童をおこなっているが、このままでは駄目なのか？

裕があるわけではない。建替の期間に限り、小学校旧棟の教室を代替施設として利用させていた

答 建築後45年経過して、耐震化が

なっている。教室の数に余裕があるわけではないので建替となった。小学校は特別支援や少人数指導を要する児童のための教室の確保に苦慮している。教室の数に余



▲建替前の学童クラブ

これも質問

問 こども議会について。子ども目線での新たな意見や発見があると思う

答 選ばれた一定の方の意見を聞くことも手法の一つとして検討の価値がある

問 議会をインターネット配信できないか

答 インフラ整備とか前向きに検討する

総務文教振興常任委員会

主に、総務課・防災管財課・税務町民課・地域振興課・人権推進課・教務課に関する事項を審査調査します。

商工会補助金 (金山アジサイ園ライトアップ費用) 約98万円 地域振興課

説明 商工会青年部が企画している金山アジサイ園のライトアップをおこなうため、機材購入費等の補助金。令和6年3月末の土日二日間実施予定。

Q 桜が散るまでライトアップできないのか。

A 当初は1週間を考えていたが、人員的に24時間監視が不可能なので、今回は二日間の実施となる。



▲桜のライトアップをドローン撮影（令和5年4月）

法改正関連業務委託料 約843万円 税務町民課

説明 国からの補助金を利用して、住民基本台帳のふりがな対応、各証明書のコンビニエンスストア交付において他社との連携をするためのシステム改修費。

糸田駅舎トイレ改修費 約130万円 地域振興課

説明 糸田駅舎のトイレに設置されている和式便器を洋式便器に交換するための費用。

要望 手洗い台も改修してもらいたい。

要望 車椅子利用者や小さな子どもがいる家庭にも配慮した改修をしてもらいたい。



▲現在の糸田駅のトイレ

スケートボード備品費 123万円 地域振興課

説明 糸田アリーナに設置予定のスケートボード場の周辺に、安全対策のため据え置き型のフェンスを設置するための費用。

要望 指摘されて改修するのではなく、計画された段階から今後何が必要になるのか考えてもらいたい。

建設厚生常任委員会

主に、健康福祉課・子育て支援課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

社会福祉センター 空調機器修繕費 627万円 健康福祉課

説明 社会福祉センターの空調機器が落雷で故障したため、修繕による費用。保険の対象となるため、ほぼ全額保険からの支払いとなる。



要望 故障したのが夏場だったので、大変な思いをした人もいた。何事も早く対応してもらいたい。

子育て家庭応援 給付金補助金 1,400万円 子育て支援課

説明 新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金を活用して、0歳から18歳までの子ども一人に対して1万円を支給する。



子ども・子育て計画 策定業務委託料 約471万円 子育て支援課

説明 糸田町子ども子育て支援事業計画を5年に一度更新する必要があるため、業務を委託するための費用。

具体的にはニーズの調査をして分析、糸田町の子ども現状や将来の動向、子育て支援策に関する状況の把握、整理をする。



条例改正関係

条例の改正関係だよ



糸田町印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例

税務町民課

説明 マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票等の証明書を発行する際の手数料を定めるための条例改正。

コンビニエンスストアで発行した際の手数料は250円となる。

Q いつから利用できるのか。

A 令和6年4月を予定している。

Q 県外でも発行できるのか。

A 発行できる。

要望 利用方法等は早めに周知してもらいたい。



糸田町子育て支援金支給条例の一部を改正する条例

子育て支援課

説明 出産祝金を一律5万円に変更、育成奨励金は入学祝金に変更となり、入学時に一律5万円を支給するための条例改正。糸田町に在住等の条件があるので、詳細は子育て支援課へ(電話26-1233)。

要望 この施策が定住促進に寄与しているかデータを取って確認してもらいたい。

糸田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

健康福祉課

説明 出産を予定、または出産した被保険者の所得割額及び被保険者均等割額を減額するための条例改正。届出が必要となるので、詳細は健康福祉課へ(電話26-1241)。

まちは どうなっちょうと



令和6年1月4日
広報委員会(小嶋、森下、谷口、白銀、中原)で視察

(仮称)大任町ごみ処理施設建設地視察

大任町に建設中のごみ処理施設建設地を視察。
糸田町の建設に係る負担金は令和4年度までは約1億7,863万円(※ごみ・し尿処理・埋立処理施設全て含めた金額)となる。

約3年前との比較

令和3年4月撮影
(議会だより29号で視察)

➔

令和6年1月撮影

3年でここまで建っていたよ

浸出水処理施設

浸出水処理施設って？
最終処分処理施設で浸透した雨水等を安全に放流できるように処理する施設のことだよ

現場では施工体を示す安全対策

事業費合計

当初	変更	変更	変更	契約済
約 300 億円	約 400 億円	約 415 億円	約 426 億円	347 億円
【平成 28 年 4 月】	【平成 31 年 3 月】	【令和 1 年 12 月】	【平成 30 年 12 月】	【令和 5 年 7 月 現在】

【令和 3 年 8 月】

※これまでの経緯は田川郡東部環境衛生施設組合議会にて説明済です

※用地費(汚泥・ごみ・埋立・し尿運搬車道路)
造成費(汚泥・ごみ)
し尿運搬車搬入道路(東部縦幹2号線)

用地費、造成費、東部縦幹2号線道路建設費は上記に含みません

全戸配布された「田川地区広域一般廃棄物処理施設概要案内」7ページより事業費を抜粋

入札結果

工事名	業者名	予定額(円)	最低制限価格(円)	金額(円)	落札率(%)	備考
町民体育館等統合文化施設(仮称) 建設工事(6-1工区)	㈱安方工務店	83,850,000	76,588,000	76,600,000	91.35	令和5年度第3回定例会で否決
町民体育館等統合文化施設(仮称) 建設工事(6-2工区)	㈲田中建設	67,204,000	61,437,000	61,440,000	91.42	
宮床団地(第4期) 造成・歩道設置工事(2工区)	㈱早田組	11,265,000	10,220,000	11,000,000	97.64	
町民体育館等統合文化施設(仮称) 建設工事(6-1工区)	㈲河端建設	83,850,000	76,588,000	76,688,000	91.45	
自由ヶ丘公民館横階段改修工事	㈱鈴見	6,157,000	5,664,000	5,700,000	92.57	
桃山・大熊線舗装補修工事	吉村建設	4,099,000	3,648,000	3,990,000	97.34	
宮床団地(第4期) 建設工事(F棟建築主体工事)	㈲植田建設	497,135,500	457,364,000	459,851,000	92.50	
宮床団地(第4期) 建設工事(F棟機械設備工事)	㈱スズキ	59,206,000	54,647,000	54,650,000	92.30	
糸田町保健センター外壁等改修工事	中村総建	34,946,000	32,150,000	34,900,000	99.86	
三谷団地外壁等改修工事(4工区)	タニテック	17,200,000	15,800,000	15,800,000	91.86	

令和5年第4回糸田町議会定例会 (12月7日~12月15日)

件名	結果	詳細
令和4年度糸田町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	
令和4年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
令和4年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
令和4年度糸田町学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
令和4年度糸田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
令和4年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	
糸田町税条例等の一部を改正する条例	可決	
糸田町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	
一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例	可決	
糸田町印鑑の登録及び証明に関する条例等の一部を改正する条例	可決	
糸田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	
糸田町監査委員条例等の一部を改正する条例	可決	
糸田町子育て支援金支給条例の一部を改正する条例	可決	
糸田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	
令和5年度糸田町一般会計補正予算	可決	
令和5年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	
令和5年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	
工事請負契約の締結について	可決	
工事請負契約の締結について	可決	
糸田町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	
糸田町議会会議規則の一部を改正する規則について	可決	
田川郡東部環境衛生施設組合に対し情報の公開を求める決議について	否決	
大任町に対し情報の開示を求める決議について	可決	
小嶋康子副議長の不信任決議について(提出者:木下)	否決	
小嶋康子副議長の不信任決議について(提出者:山田)	否決	
懲罰動議 山田陽一議員に対して懲罰を科することについて(2回目)	可決	

委員長 竹田 副委員長 森下
委員 白銀 松瀬 木下 中原

理由 令和5年12月7日本会議中において、懲罰特別委員会審査報告され可決された、懲罰処分の公開の議場における陳謝に対して、陳謝文の朗読を拒否したことは、糸田町議会会議規則第102条に反し、議会の議決を軽んじた行為であり、令和5年9月7日本会議中において陳謝を拒否したことと併せて2度目であり、非常に議会の秩序を乱すもので重大であると考えます。よって、懲罰を求めるものです。[懲罰動議文書抜粋]
以上を理由に12月8日定例会二日目において、懲罰特別委員会が設置された。

は賛成 は反対
※議長に表決権はないため「-」としています。
可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

谷口	白銀	松瀬	早麻	仲島	竹田	山田	小嶋	森下	木下	中原	井手元
											-
											-
											-
											-

町長に要望書を提出 (令和5年12月15日)

第4回定例会終了後、町長に対して公共工事に係る最低制限価格の事前公表に関する要望書を提出した。

▲井手元、小嶋、谷口、白銀、松瀬、早麻、竹田、森下、中原

議長交際費 執行状況 (令和5年10月~12月)

日付	摘要	支払金額
10月15日	香典代1件	10,000円
10月26日	全日本同和会田川地区協議会 人権・同和問題研修会 祝儀	10,000円
11月1日	視察研修会土産代	11,160円
合計		31,160円

研修報告

佐賀県太良町視察研修 -令和5年11月2日-

- ◆場所/佐賀県太良町役場
- ◆内容/町立太良病院事務長より経営の改善方法等を学んだ。得た知識を議会として町立緑ヶ丘病院建替の構想に寄与していきたい。
- ◆参加議員/井手元・小嶋・谷口・白銀・松瀬・早麻・仲島・山田・森下・木下・中原

議員関係ハラスメント根絶のための研修

-令和5年11月13日-

- ◆場所/オリエンタルホテル 福岡博多ステーション
- ◆参加議員/小嶋・谷口・白銀 仲島・森下

田川郡町村議会 議長会視察研修

-令和5年11月8日~10日-

- ◆場所/岩手県花巻市 陸前高田市
- ◆参加議員/井手元

福岡県町村議会 広報研修会

-令和5年11月21日-

- ◆場所/博多サンヒルズホテル
- ◆参加議員/小嶋・森下・谷口 白銀・木下・中原

田川地区暴力団等追放総決起大会

-令和5年11月27日-

- ◆場所/香春町民センター
- ◆参加議員/全議員

こんにちは♡いとだまちぎかいです!

糸田町の良さは!



コール・すこやか (人材バンク講座)

どのような活動ですか?



なかやま まさひろ
中山 政弘さん

いっこカーは家の前に来てくれるので素晴らしいですね!

10年ほど前に4人でスタートして、少しずつ仲間が増えてとても楽しいです。明るく楽しく声を出して歌えることが健康にいいですね。



すえつぐ
末次 代表



▲筑豊合唱フェスティバルに
出場
(令和5年
12月3日)



▲コール・すこやかの皆さま

よろしく
お願い
します!

▲新メンバーです



▲素敵な歌声に魅了されました



こんな声もありましたよ!

○以前糸田町に住んでいて、ご縁があって参加しています。糸田町がここまで一生懸命に文化活動されている姿を見てとても嬉しいです。今年94歳になった中山さんにも負けてられません!(中間市・女性)

明るく
楽しく♪



編集後記

今回は、人材バンク講座の「コール・すこやか」におじゃましました。

議会広報常任委員会

- 委員長 小嶋 康子
- 副委員長 森下 喬廣
- 委員 谷口 輝昭
- 委員 白銀 秀樹
- 委員 木下 智康
- 委員 中原 詔蔵



▲広報委員(小嶋、森下、白銀、中原)が取材

うぶすなの町 糸田
詞 植田洋子
作詞 植田洋子さん

二春はあしんこ白舞う 二夏は神羊の山笠あぶつ
葉の花畑に蝶が舞う 夕日に染るパレン色
神の泉は永遠に湧き 夜空に響く山笠六場
水辺に遊ぶ童の姿 美田と守る巻籠と
町のシンボル鈴鉢路 炭釜すえた足踏で
童の笑顔に春の風 夢を担いて大地踏み
(間奏)

三秋は豊かに稲穂り 四冬は昨 山頭火
箱列る音 日暮を 枯れ木の枝をこぼして
静かに香る菊の花 友との絆深くして
田地の中をまたぐ 夕陽をのこし山頭火
人ぞ招きよる草まき 炭釜の町かきまき
懐の町の 道の歌

糸田町の情景が思い浮かぶ歌詞だね「うぶすな」は「生まれ育った場所」のことだよ



活動の様子を動画で紹介♪



コール・すこやかの皆さまの歌声を紹介するよ。右の二次元バーコードから見てね!



「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。

設置場所

- ・糸田町役場1階 健康福祉課前
- ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
- ・糸田町社会福祉センター 入口正面

議会を傍聴に
来ませんか